

	こきぬ	つくばみらい市立小絹中学校
	～ 気持ちの良いあいさつと身だしなみ ～	生徒数 290名
		学級数 12学級

1年間の学習の総まとめ

校長 小林 昌朋

2月も半ばを過ぎ、いよいよ年度末へ向けて学習の総まとめをする時期となりました。1・2年生は、2月18日(木)・19日(金)の「3学期末・後期末テスト(9教科)」, 3年生は3月3日(木)の「県立高校学力検査(5教科)」を目標に、努力を続けています。これまでの復習をしっかりと行い、実力を十分に発揮して欲しいと思います。

2月14日(日)に発表された、つくばみらい市近辺の主な県立高校の志願者数と倍率は、次のとおりです。

高校名	学科	募集人数	志願者数	倍率	高校名	学科	募集人数	志願者数	倍率
取手第一	総合	240	329	1.37	水海道第一	普通	120	123	1.03
竹園	普通, 国際	320	402	1.26		商業	80	60	0.75
						家政	40	44	1.10
下妻第一	普通	280	347	1.24	岩井	普通	200	153	0.77
石下紫峰	普通	160	194	1.21	守谷	普通	240	234	0.98
水海道第一	普通	280	335	1.20	伊奈	普通	240	269	1.12

1・2年生のみなさんも、来年、再来年に向けて、今から自分の進路について考えていきましょう。

〈いばらきっ子郷土検定〉

2月13日(土)に茨城県民文化センターで実施された「いばらきっ子郷土検定」。小絹中学校はつくばみらい市の代表として出場しました。当日は、出場者5人と応援生徒10名がバスで会場入りし、熱い戦いの結果、見事準決勝に進出。2年連続となる優秀賞を受賞しました。よくがんばりました。

【出場者】

磯貝和, 平原光, 青柳美咲, 大塚理加, 茅野桜華



〈英語インタラクティブフォーラム大会〉

ライオンズクラブ国際協会と教育研究会が主催する「第10回英語インタラクティブフォーラム大会」が、2月7日(日)、境町中央公民館で行われました。代表となった生徒は、ALTのエルリン先生や英語担当の先生方の指導の下で練習を重ね、大会に臨みました。

その結果2名が優秀賞を受賞。この成果を、日々の英語の授業にも生かしていきましょう。

【優秀賞受賞者】

澤田真奈, 大塚理加



〈ストレスマネジメント授業〉

日頃から、優しい笑顔でみんなの相談にのってくださるスクールカウンセラーの佐藤良子先生。ふだんは相談室にいらっしゃることが多いのですが、2月3日(水)には、3年生の教室へ出向いて授業をしてくださいました。

受検本番へ向けて何かとストレスがたまりやすいこの時期にぴったりの「ストレスマネジメント授業」です。ストレスとの上手なつきあい方や呼吸法の工夫などを、わかりやすくお話してくださいました。佐藤先生、ありがとうございました。



〈アンサンブルコンサート〉

寒い冬の時期に、心温まる楽器の音色がホールに響きました。2月13日(土)、きらくやま世代ふれあいホールにおいてアンサンブルコンサートが行われ、市内4校の吹奏楽部が演奏を披露しました。小絹中は、フルート三重奏、サクソフォーン四重奏、金管九重奏が出演。全部員による合奏では吹奏楽のオリジナル曲「センチュリア」を演奏し、満席のお客様から大きな拍手をいただくことができました。



この季節、日によって気温の変化が激しいようです。体調管理には、十分お気をつけください。

